

梅雨の季節、春の心地よさと夏のカラッとした気持ちよさの合間、湿度が高く重たい空気は気分が滅入ります。気温の変動が激しく体調管理が大変ですが、自身の体調がすぐれない時でも、人間感覚を忘れずに人を思いやる気持ちを、しっかり変わらず持つことが大切です。



子どもに豊かな自然体験を

自然豊かな山梨県においても、子どもが野山をかけまわるといった遊びを見かけることが以前より少なくなりました。日本自然保護協会が数年前に行った全国調査でも、40代以上の年代では、子供の頃「毎日、野山や海など豊かな自然の中にいた」人が半数以上いたのに、30代以下では2割以下に下がっています。(※1)

さらに、自然の豊かな農村部でも、子どもの自然体験は都市部と大差がないという調査結果もあります。(国立青少年教育振興機構「青少年の体験活動等に関する意識調査」(令和元年度)など) 幼児の頃から自然とのふれあいの機会を多く持つことが、子どもの豊かな感性や旺盛な探究心、身体能力の向上など“生きる力”を育むのに大いに役立つと言われています。そのためには、自然の仕組みを五感で体験できるような工夫がある自然体験を幼児の頃から積み重ねていくことが大切です。

県内でも、「森のようちえん」など自然の中で子どもたちを保育する活動が幾つかあります。(※2) 私も、「森のようちえんピッコロ」(北杜市須玉町)を主宰している中島久美子さんの著書「森のピッコロ物語～信じて待つ保育」(2023年、中村堂)を読み、子どもが自然の中でたくさんの命に囲まれて育つことの意義を実感しました。

県内で子どもが自然の中で伸び伸びと遊べる大規模公園の一つに、甲府市愛宕町にある山梨県立「愛宕山こどもの国」(※3)があります。開園50周年を機に、昨年春にリニューアルオープンしました。遊具などが新しくなったほか、自然に囲まれたエリアは保育園や幼稚園の“自然保育の拠点”としても活用されています。

その園内では、専門スタッフが保育所や幼稚園の子どもたちに自然を生かした遊びを教え、保育活動を支援するプログラムを行っています。具体的な活動内容は、参加を希望する団体と専門スタッフが一緒に考えます。例えば、どんぐりクラフト、落ち葉のリースづくり、火起こし体験、森の宝探しなどのプログラムができるということです。

また愛宕山こどもの国では、幼児向けに自然保育を行う指導員研修会も開催。研修を受けた指導員が県内のほかの地域、施設で自然保育を進めていくことで、草の根的に自然保育を広めようとして取り組んでいます。

こうした活動が、県内各地に広まることを期待しています。また、家族で自然に親しむハイキングもお勧めです。県内のハイキング・コースとしては、例えば「やまなしハイキングコース100選」というポータルサイト(※4)で、数多くの自然散策コースが紹介されています。また、そう遠出をせずとも、身近な地域で自然を楽しめる散策コースを見つけ出すのも有意義だと思います。



(※1) 日本自然保護協会「すべての子どもに自然を！プロジェクト」
<https://www.nacsj.or.jp/2021/09/20780/>



(※2) 山梨県(子育て政策課)「やまなし自然保育導入支援の手引き」(本編、事例編)
<https://www.pref.yamanashi.jp/kosodate/shizentaiken.html>



(※3) 山梨県立「愛宕山こどもの国」ホームページ
<https://atagoyama.yya.or.jp/>



(※4) 山梨県「やまなしハイキングコース100選」
<https://yamanashi-hiking100.jp/>

今後の予定

- 人権移動教室** 6月24日(月)甲府市立石田小学校、7月1日(月)新紺屋小学校にて、人権移動教室を開催します。
- 人権啓発パネル展** 7月2日(火)～15日(月)甲府市中央公民館、甲府市立図書館にて、人権啓発パネル展を開催します。
- 人権啓発講演会** 7月3日(水)甲府市環境部にて、人権啓発講演会を開催します。
- 人権啓発映画鑑賞会** 7月13日(土)甲府市立図書館にて、人権啓発映画鑑賞会を開催します。



活動報告

- 人権移動教室** 6月6日(木)甲府市立善誘館小学校において、人権移動教室を開催しました。

人権移動教室の授業を受けた子供たちの感想文が、裏面にご覧いただけます。



国連 NGO 横浜国際人権センター山梨ランチ
特定非営利活動法人横浜国際人権センター山梨

会長：横山隆史

〒400-0031 山梨県甲府市上町 601-4 甲府市環境センター内 なでしこ工房 1 階事務室
TEL. 055-243-8563 FAX. 055-243-8564 <http://yamanashi.yihrc.or.jp/> E-mail. yamanashi@yihrc.or.jp

<協賛>
山梨県
甲府市
甲斐市

協賛企業：(株)成心設備、西関東開発(株)、(株)ウィルマート、(株)R&C、(株)フジコー、(株)渡辺工業所、甲府市管工事協同組合、(株)とちの木、(株)ACL

人権移動教室に参加した子どもたちの感想文をご紹介します。

甲府市市立里垣小学校 (六年生女子)

世界を守る「人権」

私は今まで「人権」という概念を知らなかつたし、説明しろといわれても説明できないくらい疎かです。でも、今日の授業を受けた今なら言えます。

「人権とは、自分の命や幸せを守るために持つ権利である。」

私は塾の先生に、「解答の解説は全て吸収し、自分のものになさい」と言われていました。これは、杉藤さんに教えてもらった、皆の幸せを願う、そんな考えを自分のものにするのが大切という事に、とても似ていると思いました。だから、これからは遠慮なんかしないで、どんどん良い言葉や考え方を自分のものにしていきたいと思えます。

外国の飛行機の話では、何も相談しなくてもゆずってくれる、ましてや三段空けて待っていてくれるなんて、そんなに親切な人がいるから周りがどんどん幸せになっていくんだ

と思います。そして私の心に一番刺さったスーパードの小さい女の子の話です。小さい子にわざわざ口で教えなくても、普段の行動を見て、真似して、そうやって大きくなってそうやって優しく親切な心を持つ人が増えていくんだと思いました。

私は今日の授業を受けて、四十五分間、いろいろな話なんて一つもないと思いました。そして優しい、親切なことをするのに恥ずかしさなんて関係ないと思いました。また、杉藤

さんに教わった、「人権とは、自分の命や幸せを守るために持つ権利である」ということを忘れず、後悔のない人生を歩んでいきたいです。